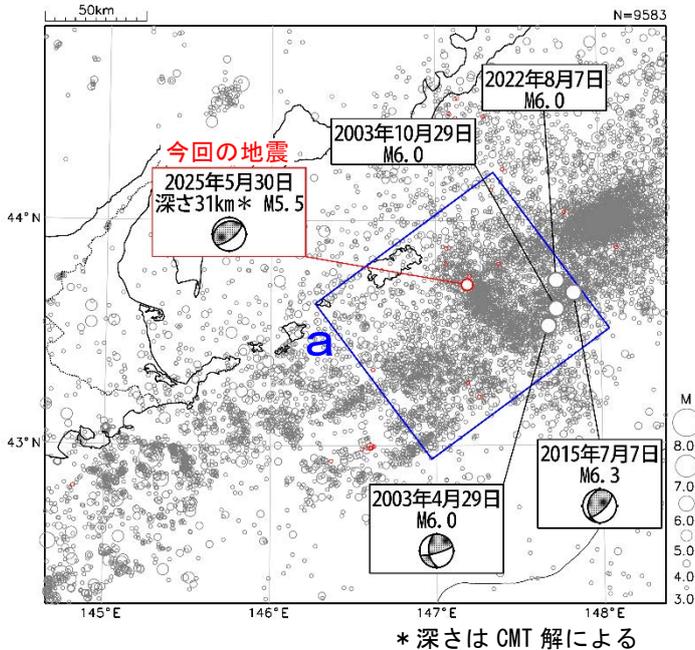


5月30日 北海道東方沖の地震

震央分布図
 (2001年10月1日～2025年5月31日、
 深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)
 2025年5月に発生した地震を赤色で表示
 図中の発震機構はCMT解

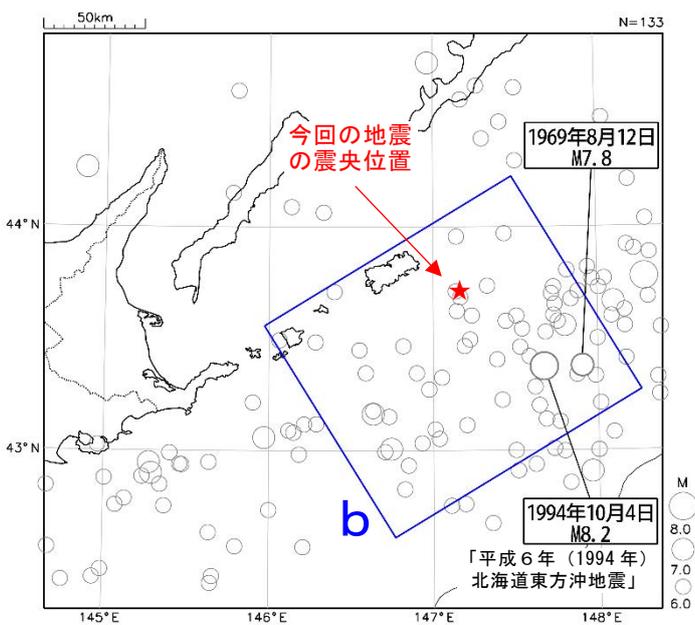


2025年5月30日07時23分に北海道東方沖の深さ31km（CMT解による）で $M 5.5$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

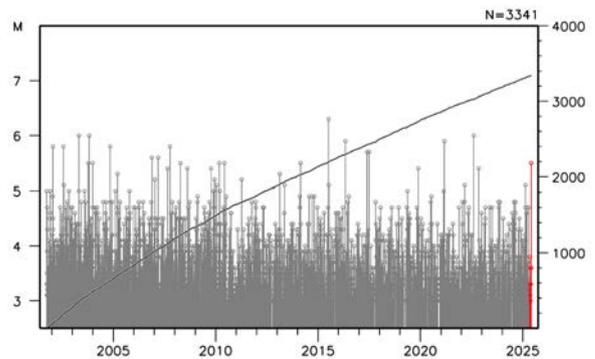
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、 $M 6.0$ 以上の地震が4回発生しており、2015年7月7日には $M 6.3$ の地震（最大震度3）が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、 $M 6.0$ 以上の地震がしばしば発生しており、「平成6年（1994年）北海道東方沖地震」（ $M 8.2$ 、最大震度6）では、北海道根室市花咲で168cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波など、北海道から沖縄の太平洋沿岸などで津波を観測した。この地震により、重軽傷者436人、住家被害4,586棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

震央分布図
 (1919年1月1日～2025年5月31日、
 深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図

